

平成31年（2019年）版

大阪府監察医務

死因調査統計年報



大阪府監察医事務所

は じ め に

大阪における監察医業務は、昭和21年4月30日に大阪府死因調査事務所を大阪大学医学部内に開設し、業務を開始してからスタートしました。

昭和56年4月には大阪府監察医事務所と改称し、また平成2年7月には、大阪大学医学部の移転を契機に、当事務所は大阪府中央区馬場町の現在地に移転いたしました。

当事務所は、大阪市内で発生した異状死体（死因不明の病死や不慮の事故死及び自殺など、またはその疑いのある死体）を監察医が検案し、なお、死因が明らかにしえない場合には、解剖を行うとともにさらに必要な検査を実施して正確な死因を究明することに努めております。また、これらの結果を臨床医学や社会医学に還元し、各種社会問題の解決に重要な資料として提供しております。

当事務所開設以来、令和元年12月31日までの検案総数は197,498体、そのうち解剖総数は66,192体（解剖率33.5%）となっております。

平成31年の年間検案数は4,527体、そのうち解剖数は702体であります。

令和元年10月1日現在の大阪市の人口は2,740,202人であり、平成31年の大阪市の死亡者数は29,433人ですので、大阪市内の死亡者の約15%が当事務所の監察医の検案を受けたこととなります。

なお、平成31年4月1日付でCT車を導入し、CTによる検査が可能となりました。

CT検査で、これまで以上に精度の高い死因の究明が可能となりました。

当事務所は、今後とも公衆衛生の向上と社会福祉の増進等に寄与するための検案・解剖業務に取り組んで参りますので、監察医業務に対して、今後ともなお一層のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

令和3年1月

大阪府監察医事務所長

脳出血、くも膜下出血、心嚢血腫、心肥大、冠動脈硬化、肺炎、肺結核、そして、新型コロナウイルス感染症における肺炎等の肺病変等の診断価値は高いといえます。また、入浴中の予期しない死亡では溺水、食事中の死亡では誤嚥の有無の確認に極めて大きな貢献をしました。

当事務所では、CT により異常が見つかりましたが、直接死因（死亡機序）が不明の事例を解剖・病理学的検討を行い、新しい医学知見を得ております。

頭蓋底に 3 つの大きな骨欠損、硬膜下血腫、頸部出血を認めた事例では、小脳くも膜嚢胞による脳圧迫・腫脹から静脈洞循環不全・血栓、漏出性出血による慢性硬膜下血腫（急性出血併発）、静脈洞出血の骨欠損を通じた頸部浸潤による出血性ショックを見出しました。

1)

巨大肺動脈瘤を認めた事例では、右側大動脈（偏位）を含む複合先天性心血管異常、比較的細い肺動脈の解離と肺高血圧を見出しました。²⁾

いずれも事例でも、解剖前 CT で異常を見出し、解剖で確認し、組織検査、解剖後に CT 画像を見直し、文献検索、専門家コンサルトを経て、未知の病態を解明し、人体病理分野の一流英文雑誌に掲載されたところです。当事務所の、CT、解剖、組織検査に関する監察医・職員の高い技術水準を証明し、職員の職業意識と学習意欲の向上、そして、他の監察医機関にない CT の学術的活用、医療・公衆衛生へのフィードバックに貢献いたしました。

1) Tamura Y, Matsuno K, Kobayashi K, Kataoka M, Kawai K, Araki H, Kameda I, Maeda H, Ito K,

Yoshida K. Death of a middle-aged man from nontraumatic hemorrhage derived from cerebral venous sinuses and infiltrated through bone defects. *Human Pathol.* 2020; 32: 546-9.

2) Yoshizawa H, Kobayashi K, Kataoka M, Sogabe S, Maeda H, Sakurai K, Ohta-Ogoh K,

Hatakeyama K, Yoshida K. A sudden death of middle-aged woman with congenital heart diseased presented pulmonary artery macroscopic and microscopic aneurysm and dissection with thrombosis. *Human Pathol* 2020, in press.

目 次

1	事務所の歩み	1
2	組織及び現員表	2
3	目的	3
4	業務の流れ	4
5	統計表	5
(1)	第1表 大阪府監察医事務所開設以来の年次別、検案・解剖件数	6
(2)	第2表 月別（最近5年間）、検案・解剖件数	7
(3)	第3表 死因の種類・性別、検案・解剖件数	8
(4)	第4表 検案件数：死因・月・性別（その1：病死）	9
(5)	同 上 （その2：不慮の外因死）	11
(6)	同 上 （その3：その他及び不詳の外因死と不詳の死）	13
(7)	第5表 検案件数：死因・年齢・性別（その1：病死）	15
(8)	同 上 （その2：不慮の外因死）	17
(9)	同 上 （その3：その他及び不詳の外因死と不詳の死）	19
(10)	第6表 解剖件数：死因・年齢・性別（その1：病死）	21
(11)	同 上 （その2：不慮の外因死）	23
(12)	同 上 （その3：その他及び不詳の外因死と不詳の死）	25
(13)	第7表 CT件数：死因・年齢・性別（その1：病死）	27
(14)	同 上 （その2：不慮の外因死）	29
(15)	同 上 （その3：その他及び不詳の外因死と不詳の死）	31
(16)	第8表 乳幼児（0～4歳）の死因・性別、検案件数	33
(17)	第9表 死亡地区・年次別（最近5年間）、検案件数	34
(18)	第10表 年次別検案数、検案率	35
6	死因について	36
7	調査研究発表(2019)	37
8	研修（解剖見学等）実績	40
9	大阪府監察医事務所規程	41

事務所の歩み

- 昭和21年 4月 9日 厚生省（現：厚生労働省）より通牒（公衆衛生ノ必要ニ依ル死体ノ検案及解剖ニ関スル件）が出される。
- 21年 4月26日 大阪府変死者等死因調査規程が公布される。
- 21年 4月30日 死因調査事務開始（大阪大学医学部内）
- 21年12月11日 連合軍総司令部と厚生省で「監察医局の設置」に関する覚書が締結される。
- 22年 1月17日 勅令により厚生省令「死因不明死体の死因調査に関する件」が公布され、正式に法令に基づく監察医務が開始される。
- 24年12月10日 死体解剖保存法が施行され、現行監察医務の基盤となる。
- 29年 3月22日 大阪府死因調査事務所規程が制定される。
- 45年 4月 8日 天六地下鉄工事ガス爆発事故による死亡者78名を2日間にわたり検案。
- 47年 5月13日 千日前デパート火災による死亡者118名を検案。
- 56年 4月 1日 名称が「大阪府死因調査事務所」から「大阪府監察医事務所」に変更される。
- 平成 2年 7月 1日 大阪大学医学部の吹田キャンパス移転に伴い、当事務所は大阪市中央区馬場町1番6号に移転。
- 12年 4月 1日 大阪府衛生行政事務手数料条例の一部改正と同施行規則が施行され、死体検案書が有料となる。
- 17年 9月 1日 医療行為に関連した死因の調査分析モデル事業が当事務所において期間限定で実施される。
- 31年 4月 1日 CT車を設置。CTによる撮影が可能となった。

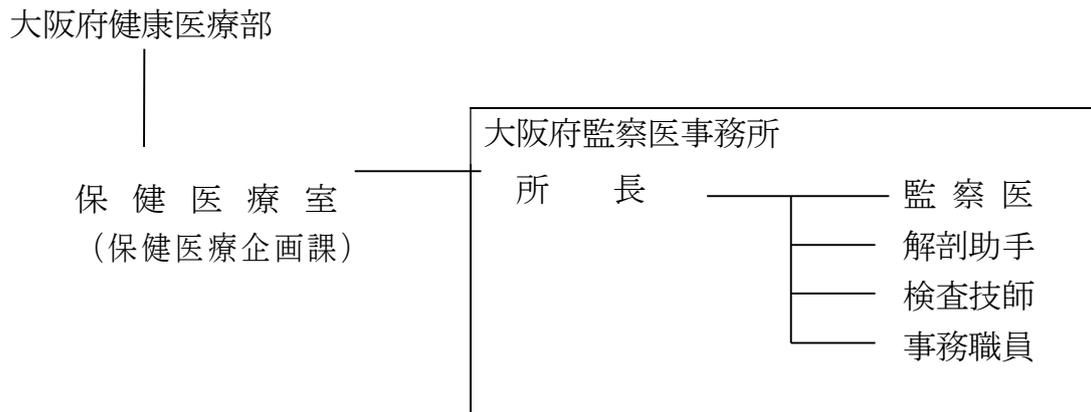
歴 代 所 長

大村 得三	昭和21年 4月29日	～	昭和34年 3月31日
松倉 豊治	昭和34年 6月 1日	～	昭和48年 3月31日
吉村 昌雄	昭和48年 4月 1日	～	昭和50年 6月30日
四方 一郎	昭和50年 7月 1日	～	平成 3年 2月12日
助川 義寛	平成 3年 4月 1日	～	平成 7年 3月31日
吉村 昌雄	平成 7年 4月 1日	～	平成10年 3月31日
玉置 嘉廣	平成12年 4月 1日	～	平成13年12月31日
木村 博司	平成15年 4月 1日	～	平成18年 3月31日
的場 梁次	平成18年 4月 1日	～	平成25年11月30日
菱田 繁	平成25年12月 1日	～	平成26年 3月15日
松本 博志	平成26年 4月 1日	～	平成30年 3月31日
福島 俊也	平成30年 4月 1日	～	

組 織 及 び 現 員 表

(平成31年4月1日現在)

1 組 織



2 現 員

職種別	常 勤	非常勤
所長 (監察医)	—	1
監 察 医	—	4 4 ^{*1}
事 務 職 員	3	—
検 査 技 師	5	—
放 射 線 技 師	—	2
解 剖 助 手	1	1 4 ^{*1}

*1・・・登録者数

3 建 物

(1) 所 在 地 大阪府中央区馬場町1番6号

(2) 敷地及び建物 敷地面積 605.05平方メートル
建物面積 678.89平方メートル
鉄筋コンクリート2階建て

目 的

死体解剖保存法（昭和 24 年法律第 204 号）第 8 条の規定により、大阪市の区域内における伝染病、中毒又は災害により死亡した疑いのある死体その他死因の明らかでない死体について、その死因を明らかにするために業務を行うことを目的として設置されている。

監察医の使命は、不自然死したヒトの人権を守るため、死の真実を代弁することである。

検案の対象及び監察医業務活動の効果

監察医業務は、死体解剖保存法第 8 条第 1 項の規定に基づき、その活動範囲は政令（昭和 24 年 385 号・改正昭和 60 年 225 号）の定めるところにより大阪市内全域に及んでいる。

その活動（検案、解剖）の対象となるものは、

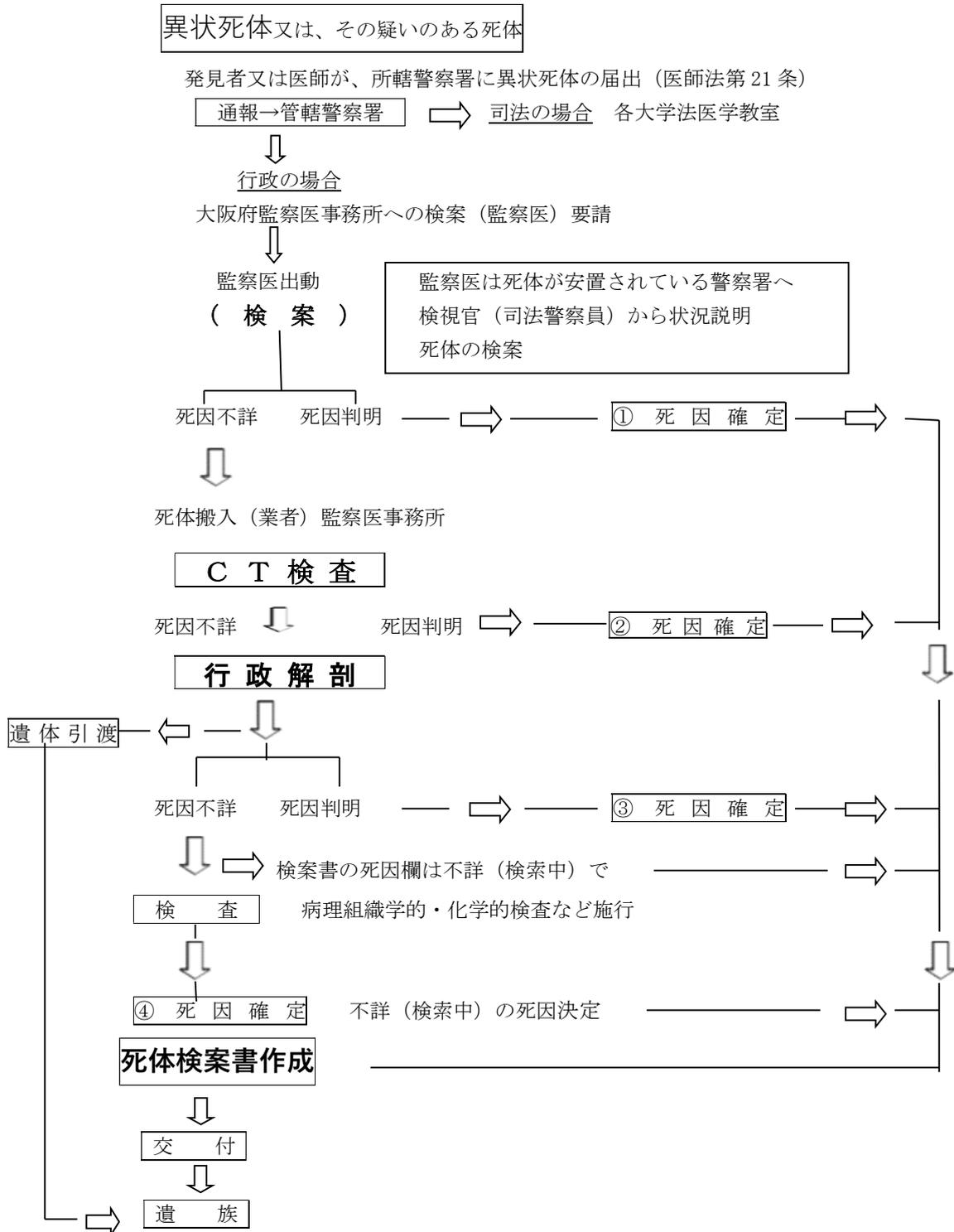
- 1 伝染病による死亡の疑いのあるもの
- 2 各種の中毒死又はその疑いのあるもの（自殺、他殺、職業的・災害的又は偶発的中毒等）
- 3 災害死に属するもの（労働災害死、火災死、その他偶発的災害死等）
- 4 死因が不明確なもの（独居死亡者、路上死亡者、その他適切なる診療を受けられない状況下で死亡した者、水中発見死体等）
- 5 医療事故死の一部のもの
- 6 ある状況下における乳幼児の突然死

等である。上記のような監察医業務を行うことによって

- (1) 伝染病の早期発見とその拡大防止
- (2) 各種毒物の販売授受に関する規制
- (3) 労働災害補償あるいは生命保険等支払いの根拠の明確化
- (4) 心臓疾患、脳出血、肝臓障害等のいわゆる生活習慣病による内因的急死の実態解明とその対策に関する寄与
- (5) 乳幼児の突然死の実態解明と事故対策
- (6) 集団災害死の発生に対する対策
- (7) 老人死亡の実態についての解明
- (8) 隠された犯罪の発見

等、諸方面にわたり、多大な貢献をしている。

監察医事務の流れ



※死亡届（火葬許可書・戸籍抹消）・各種保険・補償などの請求に使用

統 計 表

- 1 本年報は、死体解剖保存法第8条に基づき、大阪府監察医が検案又は解剖して作成した死体検案書並びに解剖記録により、ICD-10（第10回修正国際疾病傷害死因分類）の死因分類ルールに従って分類集計したものである。
- 2 この年報は、平成31年1月1日から令和元年12月31日までの間に取り扱った件数であり、参考資料も同期間の集計である。
- 3 検案対象は、政令の定めるところに従い、大阪市域内24区で発生した、いわゆる異状死体であるが、要請に応じ大阪市域外で死亡した異状死体も含まれ、また白骨化した人体の検案例も若干含まれている。
- 4 身元不詳者の年齢は、推定年齢をもって分類されているため、今後年齢の集計に多少の変動があるかもしれない。

第1表 大阪府監察医事務所開設以来の年次別、検案・解剖・CT件数

年次	大阪市人口	人口10万に 付き異状死 発生率	検案件数			解剖件数			解剖率	CT件数			CT率
			男	女	計	男	女	計		男	女	計	
昭和21	1,292,450	112.0	-	-	1,448	-	-	814	56.2	-	-	-	-
22	1,559,310	85.6	-	-	1,335	-	-	648	48.5	-	-	-	-
23	1,690,072	59.4	-	-	1,004	-	-	451	44.9	-	-	-	-
24	1,823,000	67.7	-	-	1,234	-	-	539	43.7	-	-	-	-
25	1,956,136	79.6	-	-	1,557	-	-	778	50.0	-	-	-	-
26	2,075,000	73.2	-	-	1,518	-	-	843	55.5	-	-	-	-
27	2,195,541	78.2	-	-	1,717	-	-	893	52.0	-	-	-	-
28	2,341,009	80.4	-	-	1,882	-	-	1,035	55.0	-	-	-	-
29	2,420,500	85.1	-	-	2,060	-	-	986	47.9	-	-	-	-
30	2,547,310	76.9	-	-	1,958	-	-	845	43.2	-	-	-	-
31	2,628,893	77.1	-	-	2,066	-	-	932	43.4	-	-	-	-
32	2,735,833	87.1	1,691	692	2,383	568	227	795	33.4	-	-	-	-
33	2,833,556	85.0	1,649	760	2,409	555	236	791	32.8	-	-	-	-
34	2,920,357	74.6	1,533	646	2,179	548	217	765	35.1	-	-	-	-
35	3,011,563	62.7	1,314	574	1,888	536	189	725	38.4	-	-	-	-
36	3,063,918	59.9	1,301	534	1,835	490	165	655	35.7	-	-	-	-
37	3,111,599	56.9	1,249	521	1,770	495	141	636	35.9	-	-	-	-
38	3,145,586	53.3	1,192	483	1,675	487	149	636	38.0	-	-	-	-
39	3,153,000	53.5	1,189	499	1,688	415	137	552	32.7	-	-	-	-
40	3,156,222	53.1	1,172	504	1,676	451	125	576	34.4	-	-	-	-
41	3,132,881	54.6	1,186	525	1,711	437	132	569	33.3	-	-	-	-
42	3,107,332	52.5	1,131	499	1,630	442	111	553	33.9	-	-	-	-
43	3,079,763	51.1	1,117	456	1,573	431	123	554	35.2	-	-	-	-
44	3,023,721	56.5	1,187	520	1,707	346	108	454	26.6	-	-	-	-
45	2,980,487	63.5	1,331	561	1,892	369	100	469	24.8	-	-	-	-
46	2,942,404	58.1	1,154	556	1,710	401	109	510	29.8	-	-	-	-
47	2,894,102	67.6	1,323	634	1,957	493	136	629	32.1	-	-	-	-
48	2,849,102	69.0	1,346	619	1,965	543	141	684	34.8	-	-	-	-
49	2,810,322	68.1	1,316	597	1,913	590	132	722	37.7	-	-	-	-
50	2,778,987	72.6	1,421	596	2,017	694	170	864	42.8	-	-	-	-
51	2,748,781	68.2	1,302	572	1,874	605	185	790	42.2	-	-	-	-
52	2,720,651	70.8	1,333	593	1,926	652	185	837	43.5	-	-	-	-
53	2,694,091	73.9	1,369	622	1,991	687	217	904	45.4	-	-	-	-
54	2,671,163	71.4	1,340	566	1,906	671	229	900	47.2	-	-	-	-
55	2,648,180	72.6	1,299	624	1,923	638	246	884	46.0	-	-	-	-
56	2,635,211	71.2	1,318	559	1,877	660	203	863	46.0	-	-	-	-
57	2,623,124	70.2	1,318	524	1,842	583	198	781	42.4	-	-	-	-
58	2,624,911	76.8	1,451	564	2,015	676	204	880	43.7	-	-	-	-
59	2,631,317	80.6	1,505	615	2,120	744	222	966	45.6	-	-	-	-
60	2,636,249	72.3	1,346	557	1,903	681	254	935	49.1	-	-	-	-
61	2,643,780	80.6	1,488	644	2,132	723	274	997	46.8	-	-	-	-
62	2,649,758	81.3	1,494	660	2,154	731	276	1,007	46.8	-	-	-	-
63	2,646,399	86.1	1,608	671	2,279	843	300	1,143	50.2	-	-	-	-
平成元	2,637,434	84.6	1,563	669	2,232	781	301	1,082	48.5	-	-	-	-
2	2,623,801	92.3	1,686	735	2,421	812	308	1,120	46.3	-	-	-	-
3	2,613,199	96.5	1,735	786	2,521	723	286	1,009	40.0	-	-	-	-
4	2,603,272	103.6	1,859	838	2,697	724	288	1,012	37.5	-	-	-	-
5	2,588,989	110.3	1,958	898	2,856	710	242	952	33.3	-	-	-	-
6	2,575,042	115.1	2,049	916	2,965	721	278	999	33.7	-	-	-	-
7	2,602,352	119.9	2,108	1,011	3,119	750	279	1,029	33.0	-	-	-	-
8	2,599,642	116.3	2,015	1,008	3,023	798	325	1,123	37.1	-	-	-	-
9	2,595,674	120.2	2,109	1,011	3,120	794	283	1,077	34.5	-	-	-	-
10	2,595,034	137.1	2,463	1,095	3,558	737	265	1,002	28.2	-	-	-	-
11	2,593,501	142.2	2,593	1,096	3,689	808	245	1,053	28.5	-	-	-	-
12	2,598,589	131.3	2,382	1,029	3,411	721	257	978	28.7	-	-	-	-
13	2,609,289	138.8	2,500	1,122	3,622	777	292	1,069	29.5	-	-	-	-
14	2,619,335	145.6	2,607	1,208	3,815	795	305	1,100	28.8	-	-	-	-
15	2,626,635	149.6	2,760	1,170	3,930	815	261	1,076	27.4	-	-	-	-
16	2,633,685	142.8	2,573	1,189	3,762	711	310	1,021	27.1	-	-	-	-
17	2,628,776	152.2	2,699	1,301	4,000	847	329	1,176	29.4	-	-	-	-
18	2,635,420	152.2	2,672	1,339	4,011	806	333	1,139	28.4	-	-	-	-
19	2,643,805	163.9	2,939	1,394	4,333	830	339	1,169	27.0	-	-	-	-
20	2,652,099	168.5	2,981	1,489	4,470	804	374	1,178	26.4	-	-	-	-
21	2,661,700	161.2	2,869	1,421	4,290	824	363	1,187	27.7	-	-	-	-
22	2,666,371	173.5	3,058	1,569	4,627	875	382	1,257	27.2	-	-	-	-
23	2,670,579	180.7	3,223	1,602	4,825	891	396	1,287	26.7	-	-	-	-
24	2,677,375	179.1	3,147	1,647	4,794	785	359	1,144	23.9	-	-	-	-
25	2,683,487	179.8	3,240	1,585	4,825	809	364	1,173	24.3	-	-	-	-
26	2,686,246	167.4	2,967	1,530	4,497	787	395	1,182	26.3	-	-	-	-
27	2,691,185	165.0	2,981	1,459	4,440	781	353	1,134	25.5	-	-	-	-
28	2,702,033	166.4	3,003	1,493	4,496	750	324	1,074	23.9	-	-	-	-
29	2,713,157	167.7	2,970	1,581	4,551	636	344	980	21.5	-	-	-	-
30	2,725,006	175.1	3,100	1,672	4,772	623	295	918	19.2	-	-	-	-
31	2,740,202	165.2	3,041	1,486	4,527	492	211	703	15.5	392	200	592	13.1
計	-	-	-	-	197,498	-	-	66,193	33.5	-	-	-	-

*31年のCTは4月から12月の実績
(平日のみCTを実施)

第2表 月別(最近5年間), 検案・解剖・CT件数

年次 月	検 案 件 数					解 剖 件 数					CT件数	CTのみの 件数	CT率
	27年	28年	29年	30年	31年	27年	28年	29年	30年	31年	31年		
1月	536	502	517	583	553	128	118	104	118	101	-	-	-
2月	424	422	452	505	404	109	108	89	108	73	-	-	-
3月	418	428	421	433	437	97	101	81	83	72	-	-	-
4月	333	366	370	369	353	83	97	87	77	72	77	45	21.8%
5月	357	354	356	373	324	87	102	84	70	49	60	39	18.5%
6月	267	278	302	286	299	75	62	68	65	40	37	28	12.4%
7月	335	341	345	441	343	90	77	68	72	44	57	39	16.6%
8月	400	364	371	398	396	103	78	67	73	50	52	34	13.1%
9月	308	303	297	315	300	84	69	57	50	59	66	35	22.0%
10月	354	329	296	334	346	88	73	79	62	44	74	47	21.4%
11月	311	385	373	326	345	89	88	91	59	56	83	45	24.1%
12月	397	424	451	409	427	101	101	105	81	43	86	62	20.1%
計	4,440	4,496	4,551	4,772	4,527	1,134	1,074	980	918	703	592	918	13.1%
男	2,981	3,003	2,970	3,100	3,041	781	750	636	623	492	392	232	12.9%
女	1,459	1,493	1,581	1,672	1,486	353	324	344	295	211	200	134	13.5%
月平均	370	375	379	398	377	95	90	82	77	59	82	77	21.6%
指数	100.0	101.3	102.5	107.5	102.0	100.0	94.7	86.4	81.0	61.9	-	-	-
解剖率	-	-	-	-	-	25.5	23.9	21.5	19.2	15.5	-	-	-

31年のCTは4月から12月の実績
(平日のみCTを実施)

第3表 死因の種類・性別, 検案・解剖・CT件数

死因の種類	検案・解剖・CT			検 案 件 数			解 剖 件 数			C T 件 数		
	性	男	女	計	男	女	計	男	女	計		
平成 31年の検案・解剖・CT件数		3,041	1,486	4,527	492	211	703	392	200	592		
1 病 死		2,210	1,139	3,349	423	172	595	337	170	507		
不慮の外因死(2-8)		180	105	285	53	26	79	40	22	62		
2 交通事故		2	-	2	-	-	-	-	-	-		
3 転倒・転落		28	9	37	8	3	11	7	1	8		
4 溺 水		40	24	64	12	7	19	9	8	17		
5 煙・火災及び火焰による傷害		-	-	-	-	-	-	-	-	-		
6 窒 息		38	27	65	7	4	11	7	4	11		
7 中 毒		13	7	20	7	6	13	1	-	1		
8 その他		59	38	97	19	6	25	16	9	25		
その他及び不詳の外因死(9-11)		358	186	544	8	12	20	5	6	11		
9 自 殺		343	171	514	-	2	2	1	3	4		
10 他 殺		-	-	-	-	-	-	-	-	-		
11 その他及び不詳の外因		15	15	30	8	10	18	4	3	7		
12 不詳の死		293	56	349	8	1	9	10	2	12		
行政→司法解剖に移行*		-	-	-	-	-	-	-	-	-		

*: 死因分類は行っていない

第4表 検案件数:死因・月・性別(その1:病死)

死 因	月 性	検 案 総 数			1		2		3	
		総 数	男	女	男	女	男	女	男	女
平成 27年		4,440	2,981	1,459	356	180	282	142	269	149
平成 28年		4,496	3,003	1,493	329	173	255	167	291	137
平成 29年		4,551	2,970	1,581	335	182	285	167	272	149
平成 30年		4,772	3,100	1,672	363	220	317	188	286	147
平成 31年の検案件数		4,527	3,041	1,486	351	202	277	127	294	143
病 死(1)		3,349	2,210	1,139	291	162	214	109	219	115
1) 感染症及び寄生虫症		43	31	12	2	1	4	2	6	-
結 核		7	7	-	-	-	-	-	-	-
その他		36	24	12	2	1	4	2	6	-
2) 新生物		162	109	53	11	8	6	3	12	6
3) 血液・造血器・免疫疾患		7	4	3	-	-	1	-	1	-
4) 内分泌・栄養・代謝疾患		72	47	25	6	3	8	4	10	5
糖尿病		34	25	9	2	1	4	2	5	2
その他		38	22	16	4	2	4	2	5	3
5) 精神及び行動の障害		18	12	6	-	1	-	-	4	-
6) 神経系の疾患		27	14	13	1	2	3	2	-	1
7) 眼疾患		-	-	-	-	-	-	-	-	-
8) 耳疾患		-	-	-	-	-	-	-	-	-
9) 循環器系疾患		2,311	1,485	826	206	117	148	84	141	91
高血圧性心疾患		231	148	83	24	15	13	13	19	10
虚血性心疾患		1,048	703	345	100	54	64	34	59	43
肺性心疾患		12	6	6	2	1	1	1	-	1
心筋症		89	61	28	9	2	3	3	9	-
その他の心疾患		406	244	162	28	24	29	18	18	12
脳血管疾患		296	195	101	23	10	21	8	21	11
動・静脈系疾患		135	72	63	9	7	11	3	9	5
その他		94	56	38	11	4	6	4	6	9
10) 呼吸器系疾患		304	222	82	32	12	14	8	14	8
肺 炎		181	125	56	24	8	4	5	6	6
その他		123	97	26	8	4	10	3	8	2
11) 消化器系疾患		253	196	57	21	9	21	4	26	2
アルコール性肝疾患		82	71	11	9	1	9	-	4	2
その他の肝疾患		71	55	16	6	2	7	1	9	-
その他		100	70	30	6	6	5	3	13	-
12) 皮膚・皮下組織の疾患		2	1	1	-	-	1	-	-	-
13) 筋骨格系・結合組織の疾患		5	3	2	1	-	-	-	-	-
14) 尿路性器系疾患		63	49	14	5	2	5	2	1	-
15) 妊娠・分娩・産褥		-	-	-	-	-	-	-	-	-
16) 周産期の疾患		-	-	-	-	-	-	-	-	-
17) 先天奇形・変形・染色体異常		4	2	2	1	-	-	-	-	-
18) 症状、徴候及び異常臨床所見・異常		78	35	43	5	7	3	-	4	2
乳幼児突然死症候群		-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の突然死		-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		78	35	43	5	7	3	-	4	2

4		5		6		7		8		9		10		11		12	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
218	115	253	104	179	88	222	113	268	132	229	79	233	121	218	93	254	143
260	106	238	116	196	82	232	109	246	118	204	99	220	109	268	117	264	160
239	131	241	115	205	97	236	109	246	125	190	107	187	109	257	116	277	174
236	133	239	134	184	102	289	152	264	134	209	106	236	98	209	117	268	141
229	124	218	106	207	92	234	109	278	118	196	104	244	102	237	108	276	151
168	92	152	83	138	57	155	71	161	81	124	82	182	74	182	84	224	129
3	1	-	-	1	-	1	2	4	2	2	-	1	1	3	2	4	1
-	-	-	-	1	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-
3	1	-	-	-	-	-	2	1	2	2	-	1	1	3	2	2	1
10	2	4	8	4	4	10	3	9	4	9	4	18	2	8	2	8	7
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	1	1
3	1	1	3	6	-	4	-	1	2	2	3	2	1	3	2	1	1
2	-	1	1	6	-	4	-	-	1	-	2	1	-	-	-	-	-
1	1	-	2	-	-	-	-	1	1	2	1	1	1	3	2	1	1
-	1	-	-	1	1	1	1	1	1	1	-	1	-	-	-	3	1
1	1	1	1	2	-	1	-	-	2	1	2	1	-	1	-	2	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
110	68	117	54	87	42	97	48	115	59	76	51	108	55	120	63	160	94
10	7	8	6	7	1	5	6	16	4	5	4	16	3	10	6	15	8
55	27	69	27	39	14	56	18	43	27	51	17	44	19	55	29	68	36
-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	1	2	-	-	-
4	-	5	-	5	3	6	1	4	2	2	3	5	7	5	3	4	4
20	13	15	10	14	10	13	4	24	13	6	10	19	11	24	17	34	20
17	10	11	8	10	4	14	8	15	8	6	11	14	4	20	4	23	15
2	9	5	2	4	7	1	6	5	2	4	4	9	8	4	3	9	7
2	2	4	1	8	1	2	5	7	3	2	2	1	2	-	1	7	4
21	5	14	8	13	3	20	6	14	4	14	7	24	3	22	8	20	10
17	5	9	5	5	2	14	6	8	2	6	4	10	3	12	3	10	7
4	-	5	3	8	1	6	-	6	2	8	3	14	-	10	5	10	3
15	4	8	7	15	4	11	6	12	4	14	6	20	5	16	2	17	4
10	1	1	2	5	1	5	1	6	1	2	1	8	-	6	-	6	1
2	2	2	1	4	1	2	3	3	-	5	1	8	2	3	1	4	2
3	1	5	4	6	2	4	2	3	3	7	4	4	3	7	1	7	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1
2	1	4	-	4	2	5	2	2	-	5	1	3	-	8	1	5	3
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	6	3	2	5	1	4	3	3	3	-	8	2	6	1	1	3	4
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	6	3	2	5	1	4	3	3	3	-	8	2	6	1	1	3	4

第4表 検案件数:死因・月・性別(その2:不慮の外因死)

死 因	月 性	検 案 総 数		1		2		3		
		総 数	男	女	男	女	男	女	男	女
不慮の外因死(2~8)		285	180	105	16	22	21	7	20	10
2 交通事故		2	2	-	-	-	-	-	-	-
3 転倒・転落		37	28	9	3	2	2	-	2	-
4 溺 水		64	40	24	2	4	5	1	6	4
5 煙・火災及び火焰による傷害		-	-	-	-	-	-	-	-	-
火 災		-	-	-	-	-	-	-	-	-
熱 傷		-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		-	-	-	-	-	-	-	-	-
6 窒 息		65	38	27	4	7	6	1	4	2
異物誤嚥		61	36	25	4	7	6	-	3	2
気道閉塞		1	-	1	-	-	-	-	-	-
酸素欠乏		-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		3	2	1	-	-	-	1	1	-
7 中 毒		20	13	7	3	3	2	1	2	2
催眠剤・向精神剤		5	2	3	-	2	1	1	-	-
アルコール		12	9	3	3	-	1	-	1	2
覚醒剤・麻薬		1	1	-	-	-	-	-	1	-
農 薬		-	-	-	-	-	-	-	-	-
一酸化炭素		1	-	1	-	1	-	-	-	-
シンナー		-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		1	1	-	-	-	-	-	-	-
8 その他		97	59	38	4	6	6	4	6	2
鈍器・鈍体		1	1	-	-	-	-	-	-	-
圧 迫		-	-	-	-	-	-	-	-	-
感 電		-	-	-	-	-	-	-	-	-
凍 死		17	11	6	1	2	5	2	-	-
熱 傷		1	-	1	-	-	-	-	-	-
鋭 器		-	-	-	-	-	-	-	-	-
熱 射		76	46	30	3	4	1	2	6	2
その他		2	1	1	-	-	-	-	-	-

4		5		6		7		8		9		10		11		12	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
16	11	8	4	6	7	8	8	30	15	8	2	12	4	14	7	21	8
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-
2	4	2	1	1	1	2	-	3	1	2	-	4	-	3	-	2	-
5	3	3	-	-	1	1	2	3	-	-	-	4	1	3	2	8	6
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	3	-	1	2	3	3	3	2	2	3	-	2	2	4	3	4	-
4	3	-	1	2	3	3	3	2	2	3	-	1	1	4	3	4	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
1	-	1	-	1	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-
-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
4	1	2	2	2	2	1	3	22	12	1	1	2	1	4	2	5	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	2	2	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	1	2	2	2	1	1	3	21	11	1	1	1	1	1	-	3	2
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-

第4表 検案件数:死因・月・性別(その3:その他及び不詳の外因死と不詳の死)

死 因	月 性	検 案 総 数		1		2		3		
		総 数	男	女	男	女	男	女	男	女
その他及び不詳の外因死(9~11)		544	358	186	34	14	29	9	39	15
9 自 殺		514	343	171	33	11	28	7	37	13
縊 頸		268	186	82	15	7	18	3	25	7
飛び降り		155	89	66	13	3	8	3	9	3
交通機関		15	13	2	1	-	1	-	1	1
入 水		27	22	5	2	1	-	-	1	-
鋭 器		12	9	3	1	-	-	-	-	-
銃 器		-	-	-	-	-	-	-	-	-
中 毒		28	17	11	1	-	-	1	1	2
催眠剤・向精神剤		8	2	6	-	-	-	-	-	1
覚醒剤・麻薬		-	-	-	-	-	-	-	-	-
農 薬		1	1	-	-	-	-	-	-	-
一酸化炭素		15	12	3	1	-	-	1	-	1
消毒剤		-	-	-	-	-	-	-	-	-
青酸化合物		-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		4	2	2	-	-	-	-	1	-
通 電		-	-	-	-	-	-	-	-	-
焼身・熱傷		-	-	-	-	-	-	-	-	-
自 絞		-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		9	7	2	-	-	1	-	-	-
10 他 殺		-	-	-	-	-	-	-	-	-
11 その他及び不詳の外因		30	15	15	1	3	1	2	2	2
溺 水		11	6	5	1	1	1	-	1	1
交通機関		1	1	-	-	-	-	-	-	-
中 毒		8	3	5	-	1	-	2	-	-
転 落		6	4	2	-	-	-	-	1	-
その他		4	1	3	-	1	-	-	-	1
不詳の死 (12)		349	293	56	10	4	13	2	16	3
高度腐敗		338	285	53	10	4	13	2	16	3
ミイラ化		-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		11	8	3	-	-	-	-	-	-
行政→司法解剖に移行*		-	-	-	-	-	-	-	-	-

*:死因分類は行っていない

4		5		6		7		8		9		10		11		12	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
23	14	33	16	36	23	34	23	26	14	36	13	28	20	22	13	18	12
23	13	33	16	33	22	33	23	24	13	32	12	28	19	22	13	17	9
11	6	19	7	12	11	17	11	15	5	24	8	12	8	9	6	9	3
7	5	8	7	10	8	4	9	5	5	2	3	12	10	7	6	4	4
1	-	3	-	1	-	1	1	-	-	2	-	-	-	1	-	1	-
1	1	-	-	3	1	5	-	3	-	2	1	4	-	-	-	1	1
-	-	-	-	1	-	3	2	-	1	2	-	-	-	2	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	1	3	2	4	-	2	-	-	2	-	-	-	1	2	1	2	1
-	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	1	-	4	-	2	-	-	1	-	-	-	-	2	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	-	2	2	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	1	-	-	3	1	1	-	2	1	4	1	-	1	-	-	1	3
-	1	-	-	1	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	1	-	-	-	1
-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
22	7	25	3	27	5	37	7	61	8	28	7	22	4	19	4	13	2
22	6	25	3	26	5	35	7	61	8	26	7	22	4	19	3	10	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	1	-	-	1	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	1	3	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第5表 検案件数:死因・年齢・性別(その1:病死)

死 因	年 齢	検 案 総 数		0-4		5-9		10-14		15-19		20-24		25-29		
		総 数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
平成 27年		4,440	2,981	1,459	-	-	1	1	1	-	8	2	21	9	33	25
平成 28年		4,496	3,003	1,493	-	-	-	-	1	-	4	6	21	9	27	22
平成 29年		4,551	2,970	1,581	-	-	1	-	7	2	8	6	33	13	17	13
平成 30年		4,772	3,100	1,672	-	-	1	-	2	1	10	7	25	17	24	16
平成 31年の検案件数		4,527	3,041	1,486	-	-	-	-	2	1	10	4	29	21	26	15
病 死(1)		3,349	2,210	1,139	-	-	-	-	-	1	-	-	3	1	3	5
1) 感染症及び寄生虫症		43	31	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
結 核		7	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		36	24	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2) 新生物		162	109	53	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3) 血液・造血器・免疫疾患		7	4	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4) 内分泌・栄養・代謝疾患		72	47	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
糖尿病		34	25	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		38	22	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5) 精神及び行動の障害		18	12	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6) 神経系の疾患		27	14	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
7) 眼疾患		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8) 耳疾患		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9) 循環器系疾患		2,311	1,485	826	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	3
高血圧性心疾患		231	148	83	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
虚血性心疾患		1,048	703	345	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-
肺性心疾患		12	6	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
心筋症		89	61	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の心疾患		406	244	162	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
脳血管疾患		296	195	101	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
動・静脈系疾患		135	72	63	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		94	56	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
10) 呼吸器系疾患		304	222	82	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
肺 炎		181	125	56	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
その他		123	97	26	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
11) 消化器系疾患		253	196	57	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
アルコール性肝疾患		82	71	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の肝疾患		71	55	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		100	70	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
12) 皮膚・皮下組織の疾患		2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13) 筋骨格系・結合組織の疾患		5	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14) 尿路性器系疾患		63	49	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15) 妊娠・分娩・産褥		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16) 周産期の疾患		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17) 先天奇形・変形・染色体異常		4	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
18) 症状、徴候及び異常臨床所見・異常		78	35	43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
乳幼児突然死候群		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の突然死		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		78	35	43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

平成 31年1月1日～令和元年12月31日

30-34		35-39		40-44		45-49		50-54		55-59		60-64		65-69		70-74		75-79		80-84		85-89		90-			
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
41	17	77	17	107	34	119	41	166	47	199	37	311	65	441	101	408	152	443	223	351	292	169	236	85	160		
51	28	53	12	88	32	126	40	184	45	196	37	288	64	509	127	437	152	386	195	335	294	209	264	88	166		
35	16	58	17	69	37	102	38	154	42	200	54	248	63	503	130	401	175	425	221	369	308	237	275	103	171		
37	15	56	20	84	38	118	45	158	59	208	52	265	64	440	133	475	178	437	239	402	296	238	289	120	203		
33	16	46	18	71	32	130	47	179	50	231	67	245	55	405	95	519	141	467	216	314	296	220	239	114	173		
11	2	21	7	37	13	79	28	117	32	162	41	177	39	312	73	389	118	362	161	252	255	193	212	92	151		
-	-	-	-	1	-	1	1	4	-	2	1	3	1	7	1	7	-	2	1	2	4	2	1	-	2		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	1	-	1	-	1	-	-	-		
-	-	-	-	1	-	1	1	4	-	2	1	3	1	4	1	6	-	1	1	1	4	1	1	-	2		
-	-	-	-	-	1	3	1	2	1	8	3	10	2	16	5	24	11	26	11	8	10	10	4	2	4		
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	1	1	-	1	-	-	-	-		
1	-	-	1	-	-	4	2	6	-	4	6	5	3	5	-	11	4	5	3	4	3	2	2	-	1		
-	-	-	-	-	-	3	1	2	-	2	2	2	1	4	-	6	3	4	1	2	1	-	-	-	-		
1	-	-	1	-	-	1	1	4	-	2	4	3	2	1	-	5	1	1	2	2	2	2	2	-	1		
-	-	-	2	1	-	-	1	1	1	2	1	3	1	2	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-		
1	-	-	-	-	2	-	-	2	-	1	-	1	-	1	4	4	1	3	2	1	-	-	2	-	1		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
7	1	16	2	28	8	48	15	69	18	103	20	115	28	208	48	258	80	239	123	182	198	144	166	64	116		
-	-	1	1	1	-	1	1	4	1	5	-	19	2	21	5	23	12	25	13	25	15	13	17	10	16		
2	-	5	1	10	1	21	6	30	5	54	5	60	17	95	15	134	33	120	54	78	93	69	67	23	48		
-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	3	1	-	-	-	-	2	1	2	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	2	-	1	1	2	2	6	-	7	1	3	-	7	2	13	5	10	3	2	4	6	7	2	3		
3	1	3	-	2	4	8	3	15	4	10	5	16	-	35	9	31	9	37	16	38	42	30	38	16	29		
1	-	4	-	11	-	11	2	11	4	16	5	11	5	29	10	30	11	26	16	19	26	19	15	6	6		
1	-	1	-	1	2	4	-	3	1	2	2	4	2	13	5	19	7	7	13	10	12	4	12	3	7		
-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	6	1	2	2	8	2	8	1	13	6	10	6	3	10	4	7		
-	-	3	1	2	1	8	4	4	3	9	2	17	1	33	7	35	5	47	12	29	21	24	12	11	11		
-	-	2	1	1	1	5	3	-	2	7	1	11	-	17	4	21	4	24	7	16	14	14	10	7	8		
-	-	1	-	1	-	3	1	4	1	2	1	6	1	16	3	14	1	23	5	13	7	10	2	4	3		
2	-	2	-	4	1	11	3	23	8	28	4	22	2	28	5	31	12	25	5	10	9	5	7	4	-		
-	-	-	-	1	1	5	2	14	5	13	1	10	1	8	-	7	1	8	-	4	-	1	-	-	-		
1	-	1	-	2	-	6	-	1	2	9	1	7	1	13	-	7	6	5	1	2	3	1	2	-	-		
1	-	1	-	1	-	-	1	8	1	6	2	5	-	7	5	17	5	12	4	4	6	3	5	4	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	1	1	-	2	-	5	-	2	-	-	-	10	2	11	3	5	1	7	2	4	4	2	1		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	1	1	1	1	2	1	6	1	7	1	6	8	1	14	9	15		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	1	1	1	1	2	1	6	1	7	1	6	8	1	14	9	15		

第5表 検案件数:死因・年齢・性別(その2:不慮の外因死)

死 因	年 齢	検 案 総 数		0-4		5-9		10-14		15-19		20-24		25-29		
		総 数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
不慮の外因死(2~8)		285	180	105	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-
2 交通事故		2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3 転倒・転落		37	28	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4 溺 水		64	40	24	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
5 煙・火災及び火焰による傷害		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
火 災		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熱 傷		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6 窒 息		65	38	27	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
異物誤嚥		61	36	25	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
気道閉塞		1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
酸素欠乏		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7 中 毒		20	13	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
催眠剤・向精神剤		5	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アルコール		12	9	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
覚醒剤・麻薬		1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
農 薬		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一酸化炭素		1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シンナー		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8 その他		97	59	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鈍器・鈍体		1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
圧 迫		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感 電		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
凍 死		17	11	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熱 傷		1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鋭 器		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熱 射		76	46	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

平成 31年1月1日～令和元年12月31日

30-34		35-39		40-44		45-49		50-54		55-59		60-64		65-69		70-74		75-79		80-84		85-89		90-			
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
1	3	1	-	4	-	4	2	11	4	8	4	16	1	21	3	30	7	31	24	22	26	15	14	14	16		
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	3	-	2	-	-	-	2	-	4	-	5	1	5	2	1	2	2	2	3	2		
-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	2	-	3	-	5	1	6	1	7	10	5	7	5	1	3	4		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	2	1	1	8	1	6	2	-	4	8	8	4	4	4	4		
-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	2	1	1	8	1	6	2	-	4	8	6	4	4	4	4		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-		
-	3	1	-	2	-	-	1	3	1	1	-	2	-	-	-	3	-	-	2	-	-	-	-	-	-		
-	3	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	2	-	-	1	2	1	1	-	2	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	3	2	8	-	4	1	9	3	19	6	8	9	4	7	4	6	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	4	-	1	-	1	-	2	1	-	2	-	1	1	1		
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	3	-	3	1	8	3	16	5	8	7	4	6	3	5		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

第5表 検案件数:死因・年齢・性別(その3:その他及び不詳の外因死と不詳の死)

死 因	年 齢	検 案 総 数		0-4		5-9		10-14		15-19		20-24		25-29		
		総 数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
その他及び不詳の外因死(9~11)		544	358	186	-	-	-	-	2	-	9	4	26	18	22	9
9 自 殺		514	343	171	-	-	-	-	2	-	8	4	25	18	22	9
縊 頸		268	186	82	-	-	-	-	-	-	3	-	11	7	11	5
飛び降り		155	89	66	-	-	-	-	2	-	4	3	8	6	9	3
交通機関		15	13	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
入 水		27	22	5	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-
鋭 器		12	9	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
銃 器		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中 毒		28	17	11	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	-	1
催眠剤・向精神剤		8	2	6	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1
覚醒剤・麻薬		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
農 薬		1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一酸化炭素		15	12	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
消毒剤		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青酸化合物		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		4	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
通 電		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
焼身・熱傷		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自 絞		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		9	7	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-
10 他 殺		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11 その他及び不詳の外因		30	15	15	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
溺 水		11	6	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
交通機関		1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中 毒		8	3	5	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
転 落		6	4	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
その他		4	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不詳の死 (12)		349	293	56	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
高度腐敗		338	285	53	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
ミイラ化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		11	8	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
行政→司法解剖に移行*		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*:死因分類は行っていない

平成 31年1月1日～令和元年12月31日

30-34		35-39		40-44		45-49		50-54		55-59		60-64		65-69		70-74		75-79		80-84		85-89		90-			
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20	10	23	11	26	18	37	13	32	14	31	20	25	15	24	14	26	9	28	16	16	7	6	6	5	2		
20	9	22	9	26	17	36	11	31	14	29	20	23	13	23	14	25	7	27	13	16	7	5	5	3	1		
12	5	13	4	16	8	17	6	17	7	16	10	14	6	12	6	14	3	18	6	10	3	1	5	1	1		
4	3	5	4	6	9	11	3	9	5	8	10	4	4	4	6	7	2	3	5	2	3	3	-	-	-		
3	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	1	-	1	1	-	-	-	1	-		
-	-	-	-	1	-	2	-	3	-	2	-	3	2	-	-	2	-	4	1	2	1	-	-	1	-		
-	-	-	-	1	-	1	-	-	1	1	-	-	1	1	1	1	-	2	-	1	-	1	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
1	1	2	1	2	-	2	2	2	1	2	-	-	-	3	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	1	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	2	-	2	-	2	-	-	-	2	-	-	-	3	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	1	1	2	-	1	1	2	1	-	2	-	2	2	1	-	1	2	1	3	-	-	1	1	2	1		
-	-	-	1	-	1	-	-	1	-	1	-	1	1	1	-	1	1	-	1	-	-	-	-	1	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-		
-	1	1	1	-	-	1	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	1	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1		
1	1	1	-	4	1	10	4	19	-	30	2	27	-	48	5	74	7	46	15	24	8	6	7	3	4		
1	1	1	-	4	-	10	4	19	-	29	2	26	-	46	5	73	6	44	15	24	8	6	7	2	3		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	1	1	2	-	-	-	-	-	1	1		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

第6表 解剖件数:死因・年齢・性別(その1:病死)

死 因	年 齢	解 剖 総 数		0-4		5-9		10-14		15-19		20-24		25-29			
		性	総 数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
平成 27年			1,134	781	353	-	-	1	-	1	-	1	1	4	1	8	3
平成 28年			1,074	750	324	-	-	-	-	1	-	2	-	1	-	2	2
平成 29年			980	636	344	-	-	1	-	-	-	1	2	3	1	1	5
平成 30年			918	623	295	-	-	-	-	-	-	1	1	2	1	3	2
平成 31年の解剖件数			703	492	211	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	2	1
病 死(1)			595	423	172	-	1	1	2	1							
1) 感染症及び寄生虫症			5	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
結 核			1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他			4	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2) 新生物			33	25	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3) 血液・造血管器・免疫疾患			1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4) 内分泌・栄養・代謝疾患			13	7	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
糖尿病			3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他			10	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5) 精神及び行動の障害			3	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6) 神経系の疾患			7	4	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7) 眼疾患			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8) 耳疾患			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9) 循環器系疾患			383	272	111	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
高血圧性心疾患			16	10	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
虚血性心疾患			180	136	44	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
肺性心疾患			7	4	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
心筋症			20	17	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の心疾患			58	34	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
脳血管疾患			47	36	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
動・静脈系疾患			48	31	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他			7	4	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
10) 呼吸器系疾患			64	52	12	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
肺 炎			39	31	8	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
その他			25	21	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11) 消化器系疾患			68	47	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
アルコール性肝疾患			8	7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の肝疾患			15	9	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他			45	31	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
12) 皮膚・皮下組織の疾患			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13) 筋骨格系・結合組織の疾患			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14) 尿路性器系疾患			10	9	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15) 妊娠・分娩・産褥			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16) 周産期の疾患			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17) 先天奇形・変形・染色体異常			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18) 症状、徴候及び異常臨床所見・異常			8	3	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
乳幼児突然死症候群			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の突然死			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他			8	3	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

平成 31年1月1日～令和元年12月31日

30-34		35-39		40-44		45-49		50-54		55-59		60-64		65-69		70-74		75-79		80-84		85-89		90-			
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
8	3	28	1	52	7	37	16	56	16	74	15	89	26	107	37	99	50	105	60	73	67	28	39	10	11		
11	3	17	5	33	9	45	11	59	14	54	14	76	16	144	40	104	40	96	57	57	55	39	50	9	8		
8	6	12	4	23	7	35	15	43	17	55	18	68	17	125	40	91	39	71	62	55	59	33	41	11	11		
6	4	16	4	20	11	41	10	43	16	57	13	79	11	88	35	84	27	77	51	72	56	23	47	11	6		
6	3	12	5	18	7	32	11	48	11	46	17	42	13	73	19	84	22	68	26	26	36	19	27	14	11		
5	-	11	3	15	6	31	8	43	8	39	15	35	10	64	18	70	18	58	18	24	33	16	24	9	9		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	1	2	-	1	1	1	3	5	-	2	-	3	1	7	-	2	1	1	1	1	1	-	
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1	-	-	-	-	1	1	1	1	-	1	2	1	1	-	-	1	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	
-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	1	1	-	-	1	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	
-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	-	10	1	12	4	22	3	29	5	24	6	22	8	41	11	45	11	31	15	15	21	12	19	4	7		
-	-	1	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	1	2	2	-	-	-	1	2	1	1	-	
-	-	3	-	3	-	10	-	15	1	12	1	14	7	22	5	25	4	15	7	7	8	7	8	2	3		
-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	3	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	1	-	-	-	1	-	4	-	1	-	1	-	2	-	4	2	1	-	1	1	1	-	-	-	-	
3	-	3	-	2	3	3	2	4	2	-	2	4	-	4	2	5	1	3	1	1	3	1	6	1	2		
-	-	1	-	5	-	7	-	3	2	6	1	1	1	4	-	4	-	4	1	-	5	1	1	-	-		
-	-	1	-	1	1	1	-	1	-	2	1	2	-	6	4	6	1	4	4	6	3	1	2	-	1		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	2	-	1	-	-	-	-		
-	-	-	-	2	-	4	1	3	1	4	1	4	-	9	2	8	2	11	1	3	2	2	-	2	1		
-	-	-	-	1	-	2	1	-	1	3	-	2	-	5	1	6	1	7	-	2	2	1	-	2	1		
-	-	-	-	1	-	2	-	3	-	1	1	2	-	4	1	2	1	4	1	1	-	1	-	-	-		
1	-	1	-	1	-	2	1	7	1	7	3	3	-	8	4	6	4	5	1	2	5	1	1	2	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	1	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	2	1	-	-	3	-	-	1	1	-	1	3	-	-	-	-		
1	-	1	-	1	-	-	1	5	-	3	1	1	-	5	4	5	3	4	1	1	2	1	1	2	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	3	-	2	-	1	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	1		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	1		

第6表 解剖件数:死因・年齢・性別(その2:不慮の外因死)

死 因	年 齢	解 剖 総 数		0-4		5-9		10-14		15-19		20-24		25-29		
		総 数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
不慮の外因死(2~8)		79	53	26	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-
2 交通事故		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3 転倒・転落		11	8	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4 溺 水		19	12	7	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
5 煙・火災及び火焰による傷害		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
火 災		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熱 傷		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6 窒 息		11	7	4	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
異物誤嚥		11	7	4	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
気道閉塞		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
酸素欠乏		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7 中 毒		13	7	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
催眠剤・向精神剤		3	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アルコール		8	5	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
覚醒剤・麻薬		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
農 薬		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一酸化炭素		1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シンナー		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8 その他		25	19	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鈍器・鈍体		1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
圧 迫		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感 電		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
凍 死		12	9	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熱 傷		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鋭 器		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熱 射		11	9	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第6表 解剖件数:死因・年齢・性別(その3:その他及び不詳の外因死と不詳の死)

死 因	年 齢	解 剖 総 数		0-4		5-9		10-14		15-19		20-24		25-29	
		性	総数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
その他及び不詳の外因死(9~11)		20	8	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9 自殺		2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
縊 頸		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
飛び降り		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
交通機関		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
入 水		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鋭 器		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
銃 器		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中 毒		2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
催眠剤・向精神剤		2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
覚醒剤・麻薬		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
農 薬		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一酸化炭素		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
消毒剤		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青酸化合物		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
通 電		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
焼身・熱傷		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自 絞		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10 他 殺		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11 その他及び不詳の外因		18	8	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
溺 水		8	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
交通機関		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中 毒		5	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
転 落		1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		4	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不詳の死 (12)		9	8	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高度腐敗		4	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ミイラ化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		5	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
行政→司法解剖に移行*		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第7表 CT件数:死因・年齢・性別(その1:病死)

死 因	年 齢	C T 総 数		0-4		5-9		10-14		15-19		20-24		25-29		30-34		
		性	総 数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
平成 27年		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
平成 28年		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
平成 29年		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
平成 30年		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
平成 31年のCT件数		592	392	200	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	1	4	3	1
病 死(1)		507	337	170	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	3	3	1
1) 感染症及び寄生虫症		13	9	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
結核		2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		11	7	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2) 新生物		25	18	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3) 血液・造血器・免疫疾患		1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4) 内分泌・栄養・代謝疾患		12	8	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
糖尿病		3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		9	6	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
5) 精神及び行動の障害		2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6) 神経系の疾患		5	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
7) 眼疾患		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8) 耳疾患		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9) 循環器系疾患		330	211	119	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2	1	-
高血圧性心疾患		13	8	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
虚血性心疾患		148	101	47	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
肺性心疾患		3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
心筋症		9	6	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の心疾患		47	30	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	-
脳血管疾患		53	38	15	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
動・静脈系疾患		41	18	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		16	8	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10) 呼吸器系疾患		79	60	19	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
肺炎		52	38	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		27	22	5	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11) 消化器系疾患		29	20	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
アルコール性肝疾患		4	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の肝疾患		5	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		20	15	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
12) 皮膚・皮下組織の疾患		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13) 筋骨格系・結合組織の疾患		1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14) 尿路性器系疾患		5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15) 妊娠・分娩・産褥		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16) 周産期の疾患		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17) 先天奇形・変形・染色体異常		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18) 症状、徴候及び異常臨床所見・異常		5	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
乳幼児突然死症候群		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の突然死		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		5	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

平成 31年1月1日～令和元年12月31日

35-39		40-44		45-49		50-54		55-59		60-64		65-69		70-74		75-79		80-84		85-89		90-	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
11	2	6	7	25	6	23	8	42	14	25	9	44	13	63	24	55	30	44	33	31	27	18	20
10	1	5	6	24	6	20	6	36	12	22	8	39	11	54	20	45	24	41	31	25	24	11	16
-	-	-	-	1	-	1	-	1	1	1	1	2	-	1	-	1	-	1	1	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	1	-	1	1	1	1	1	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	1
-	-	-	-	2	-	1	1	-	1	4	1	1	-	2	2	3	-	2	1	2	-	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	1	-	2	2	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	1	-	1	1	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-	1
-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	-	5	5	17	3	13	2	23	6	12	6	27	10	34	14	22	18	28	25	14	19	5	9
-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	1	-	1	2	1	1	1	-	1	1	1	-
3	-	-	-	7	-	6	-	14	1	9	3	12	5	14	5	13	9	14	11	5	9	4	4
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	1	1	-	-	2	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-
1	-	-	3	2	2	2	-	3	-	-	-	5	-	4	-	1	1	6	2	4	4	-	3
3	-	3	-	6	1	2	-	3	2	3	3	4	2	6	3	4	-	1	4	2	-	-	-
1	-	1	1	1	-	-	-	1	-	-	-	3	3	7	4	1	6	2	4	1	5	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	1	-	1	-	1	1	3	3	1	-	-	2
1	-	-	1	3	2	1	1	6	1	3	-	5	1	7	2	15	4	8	3	7	1	4	2
1	-	-	1	2	1	-	-	5	1	2	-	2	-	4	2	8	4	7	2	4	1	3	2
-	-	-	-	1	1	1	1	1	-	1	-	3	1	3	-	7	-	1	1	3	-	1	-
1	-	-	-	-	1	2	1	3	1	-	-	4	-	5	2	-	1	1	1	2	1	1	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-
1	-	-	-	-	1	2	-	1	1	-	-	2	-	5	-	-	1	1	-	1	1	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	1	-	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	1	-	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	1	-	2

第7表 CT件数:死因・年齢・性別(その2:不慮の外因死)

死 因	年 齢	C T 総 数		0-4		5-9		10-14		15-19		20-24		25-29		30-34	
		性	総 数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
不慮の外因死(2~8)			62	40	22	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
2 交通事故			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3 転倒・転落			8	7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4 溺 水			17	9	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5 煙・火災及び火焰による傷害			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
火 災			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熱 傷			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6 窒 息			11	7	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
異物誤嚥			10	6	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
気道閉塞			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
酸素欠乏			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他			1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7 中 毒			1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
催眠剤・向精神剤			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アルコール			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
覚醒剤・麻薬			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
農 薬			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一酸化炭素			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シンナー			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他			1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8 その他			25	16	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鈍器・鈍体			1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
圧 迫			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感 電			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
凍 死			4	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熱 傷			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鋭 器			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熱 射			20	12	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第7表 CT件数:死因・年齢・性別(その3:その他及び不詳の外因死と不詳の死)

死 因	年 齢	C T 総 数		0-4		5-9		10-14		15-19		20-24		25-29		30-34	
		性	総数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
その他及び不詳の外因死(9~11)			11	5	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
9 自殺			4	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
縊 頸			1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
飛び降り			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
交通機関			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
入 水			1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鋭 器			1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
銃 器			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中 毒			1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
催眠剤・向精神剤			1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
覚醒剤・麻薬			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
農 薬			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一酸化炭素			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
消毒剤			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青酸化合物			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
通 電			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
焼身・熱傷			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自 絞			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10 他 殺			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11 その他及び不詳の外因			7	4	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
溺 水			2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
交通機関			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中 毒			2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
転 落			2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他			1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不詳の死 (12)			12	10	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高度腐敗			5	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ミイラ化			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他			7	6	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
行政→司法解剖に移行*			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*:死因分類は行っていない

第8表 乳幼児(0～4歳)の死因・性別, 検案件数

死 因	年 齢	検 案 総 数		0		1		2		3		4	
		性	総 数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
平成 27年		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 28年		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 29年		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 30年		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 31年の検案件数		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
病 死		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染症及び寄生虫症		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神経系疾患		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
循環器系疾患		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
心疾患		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
脳血管疾患		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
呼吸器系疾患		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
肺 炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
消化器系疾患		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
尿路性器系疾患		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
周産期の疾患		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
先天奇形		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
乳幼児突然死症候群		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の疾患		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不慮の外因死		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
交通事故		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
転倒・転落		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
溺 水		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
煙・火災及び火焔による傷害		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
窒 息		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中 毒		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他及び不詳の外因死		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
他 殺		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他及び不詳の外因		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不詳の死		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
行政→司法解剖に移行*		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

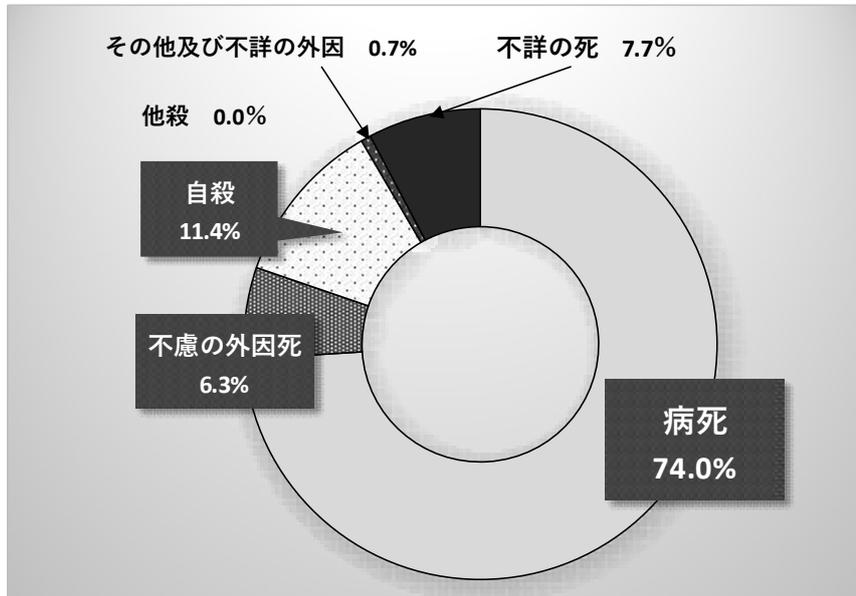
*:死因分類は行っていない

第9表 死亡地区・年次別(最近5年間), 検案件数

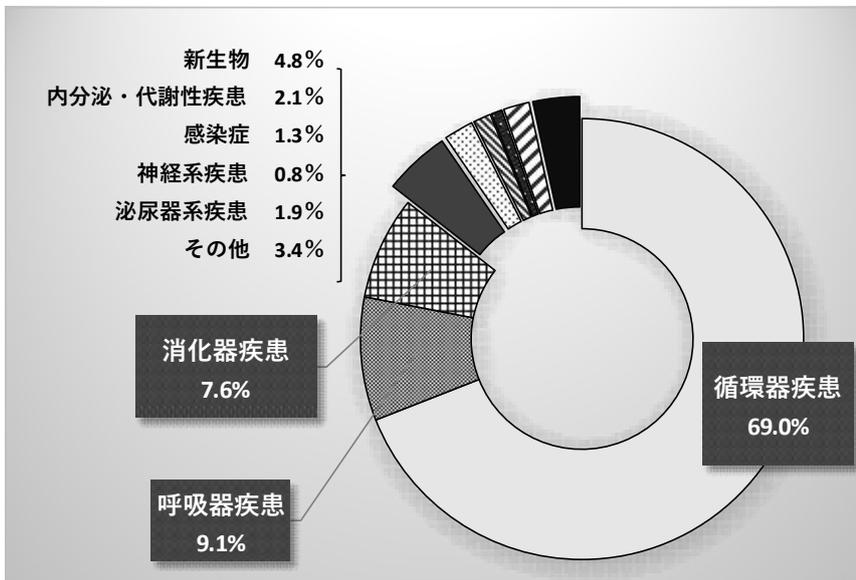
地区 \ 年次	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	平成 31年
東 淀 川 区	248	262	271	291	285
淀 川 区	243	257	233	274	282
西 淀 川 区	154	135	157	145	133
旭 区	140	133	131	116	145
都 島 区	183	196	171	181	174
北 区	215	164	176	198	196
福 島 区	89	84	85	84	70
此 花 区	109	87	108	102	115
港 区	154	135	150	141	127
大 正 区	121	112	107	119	113
西 区	108	103	115	103	126
中 央 区	164	169	151	191	141
城 東 区	179	218	200	234	189
鶴 見 区	121	118	117	102	105
東 成 区	107	124	110	109	116
生 野 区	203	210	218	205	198
浪 速 区	135	152	148	145	139
西 成 区	491	503	557	592	538
住 吉 区	258	275	279	265	257
住 之 江 区	186	207	183	222	198
阿 倍 野 区	186	209	202	228	199
天 王 寺 区	130	162	165	177	160
東 住 吉 区	225	194	221	245	232
平 野 区	267	249	263	262	262
そ の 他	24	38	33	41	27
計	4,440	4,496	4,551	4,772	4,527

死因について

①死因の種類割合（検案件数 4527件）



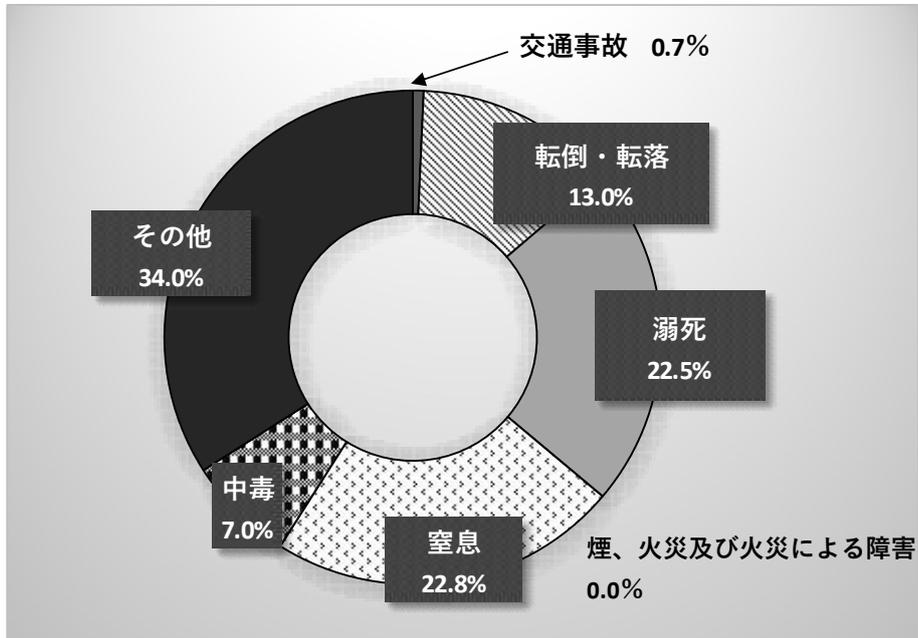
②病死の疾患別割合（病死 3349件）



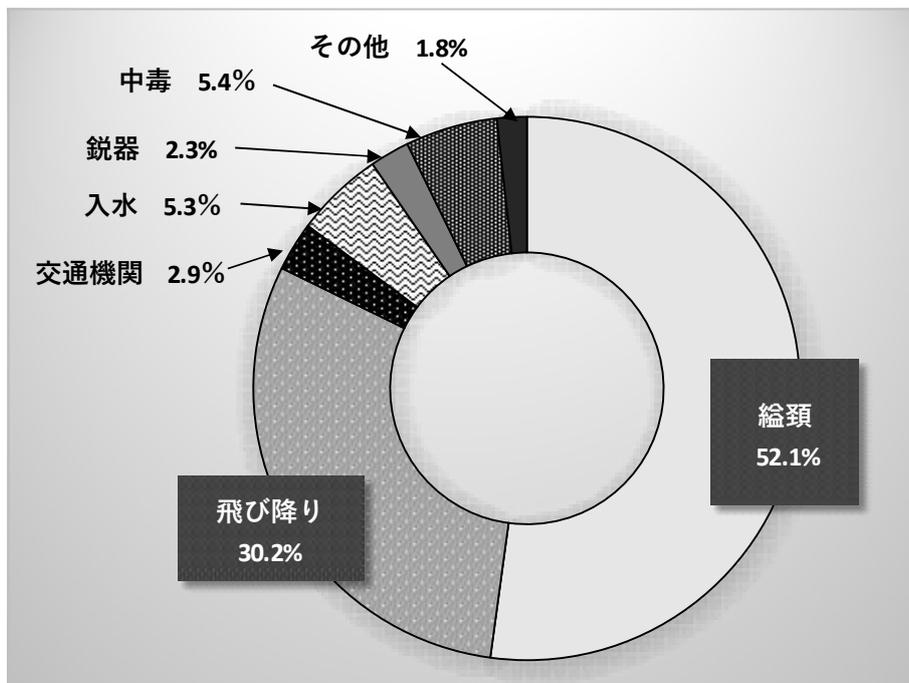
* 循環器疾患の内訳

虚血性心疾患	45.3%	その他心疾患	16.1%
高血圧性心疾患	11.0%	脳血管疾患	12.8%
肺性心・肺循環疾患	0.5%	動脈系疾患	5.6%
心膜・弁膜障害	1.5%	その他	3.3%
心筋症	3.9%		

③不慮の外因死割合 (不慮の外因死 285件)



④自殺手段の割合 (自殺 514件)



調 査 研 究 発 表 (2019)

第 58 回近畿公衆衛生学会 (堺市)

大阪市内における孤独死の現状

○川井和久¹⁾松野恵子¹⁾小林奏子¹⁾片岡真弓¹⁾田村佳映¹⁾荒木尚美¹⁾福島俊也¹⁾
松本博志²⁾ ¹⁾大阪府監察医事務所 ²⁾大阪大学医学系研究科法医学教室

第 66 回日本法医学会学術近畿地方集会 (大阪市)

くも膜嚢胞による後頭蓋窩骨欠損、右慢性・急性硬膜下血腫、静脈洞血栓由来の頸部出血により死亡したと推定される中年男性死亡事例

○田村佳映, 松野恵子, 小林奏子, 片岡真弓, 川井和久, 荒木尚美, 吉田謙一
(大阪府監察医事務所)

大阪市内における孤独死の現状

○川井和久¹⁾松野恵子¹⁾小林奏子¹⁾片岡真弓¹⁾田村佳映¹⁾荒木尚美¹⁾福島俊也¹⁾
 松本博志²⁾ ¹⁾大阪府監察医事務所 ²⁾大阪大学医学系研究科法医学教室

【緒言】わが国の人口構造の変化に伴い、ライフスタイルも多様化し、家族構成も変化している。少子高齢化と独居世帯の増加が著しいものとなっている現在、誰にも看取られない死亡（孤独死）が問題になっている。大阪府監察医事務所では大阪市内の警察取り扱い死体の内、非犯罪死体（いわゆる未詳の内因性疾患や不慮の事故等で亡くなられた方々の死体）を取り扱って死因究明を行っている。孤独死は死体で発見され、いわゆる事件性が無い場合に取り扱い対象事例となっており、その解析をすることが責務でもある。そこで2017年のデータを用いて孤独死の現状について検討した。なお、ここでの孤独死には同居家族がいる場合でも死体で発見されたもの（同居の孤独死）を含んでおり、その解析も行う。

【対象及び方法】2017年の取り扱い数は4551件でその内、死亡から発見まで4日以上経過した、自宅で発見された事例を対象とした。検討した項目は、性別、居住状況、発見者、発見起因、死亡から発見までの経過時間とした。

【結果】ここで定義した孤独死の件数は、死亡から発見までが4日以上7日以内が379件（独居364件、同居15件）、7日超え1ヶ月以内526件（独居520件、同居6件）、1ヶ月を超えるのが196件（独居193件、同居3件）であった。男女の件数は、死亡から発見までが4日以上7日以内が男性272件、女性92件、7日超え1ヶ月以内が男性438件、女性82件、1ヶ月を超えるのが男性161件、女性32件であった。

1 独居の孤独死について

表1に発見者別を、表2に発見起因別順位を示す。

発見までの期間		1位	2位	3位
4日以上7日以内	男性	親族(22%)	近隣住民(20%)	管理人(19%)
	女性	親族(35%)	友人・知人(17%)	近隣住民(15%)
7日超え1ヶ月以内	男性	管理人(37%)	近隣住民(27%)	親族(11%)
	女性	近隣住民(37%)	親族(26%)	管理人(18%)
1ヶ月超え	男性	管理人(52%)	近隣住民(26%)	役所職員(8%)
	女性	近隣住民(34%)	管理人(31%)	親族(22%)

発見までの期間		1位	2位	3位
4日以上7日以内	男性	心配になった(38%)	定期的な訪問(12%)	新聞が溜まる(11%)
	女性	心配になった(44%)	定期的な訪問(20%)	新聞が溜まる(16%)
7日超え1ヶ月以内	男性	心配になった(29%)	異臭・ウジ(23%)	家賃回収(22%)
	女性	心配になった(40%)	異臭・ウジ(20%)	新聞が溜まる(12%)
1ヶ月超え	男性	家賃回収(35%)	異臭・ウジ(24%)	心配になった(22%)
	女性	心配になった(28%)	家賃回収(22%)	異臭・ウジ(19%)

2 同居の孤独死について

24件の内、家族が認知症であったが6件、家庭内別居が4件、引き籠りが4件、他人と同居しているが干渉しないが3件であった。

【考察】独居の孤独死では、つまり一般的な孤独死では発見までの期間は親族、友人・知人との日頃のコミュニケーションの差が大きいと思われ、長くなればなるほど地域社会と接点がなく孤立している場合が多いことが推定された。特に女性は、地域との繋がりが強いことが伺え、その反面、男性は地域との繋がりが弱いと考えられる。発見起因も期間と同様に地域との繋がりが大きな要因と言える。一方、新たに解析した同居の孤独死では、同居人が認知症、家庭内別居、引き籠りの場合に、家庭内孤立状態になっているのが伺える。孤独死については社会的に関心が高い割には行政機関における孤独死の調査は充分に行われていない。孤独死の対策を考える上にもこのような情報を提示するのは監察医制度の責務と考える。

くも膜嚢胞による後頭蓋窩骨欠損、右慢性・急性硬膜下血腫、静脈洞血栓由来の頸部出血により死亡したと推定される中年男性死亡事例

○田村佳映, 松野恵子, 小林奏子, 片岡真弓, 川井和久, 荒木尚美, 吉田謙一

(大阪府監察医事務所)

【背景】

中年男性死亡例について、CTと解剖を実施し、後頭蓋窩の3つの大きな骨欠損、右硬膜下血腫、及び、頸部右側全般の出血を認めた。骨融解と硬膜下血腫を誘発するくも膜嚢胞、及び、頭蓋内静脈(洞)循環不全と血栓の観点から、病態と死因を考察した。

【事例概要】

兄弟と同居する44歳男性が自宅で死亡。先天性の頭蓋骨欠損(詳細不明)の他、病歴はない。4か月ほど前より寝たきりとなったが、受診拒否。

【死後CT所見】

右側頭部に高密度硬膜下血腫、後頭蓋窩に複数の穿通性骨欠損、小脳右側の腫脹・低密度化を認めた。

【解剖・組織所見】

身長165 cm、42 kg(低栄養)。心臓265g、冠動脈に異常なし。諸臓器の貧血は顕著。甲状腺は萎縮。右後頭蓋窩に7.0×5.5 cm(右)4.5×2.8 cm(中前方)4.0×3.5 cm(中後方)の楕円形骨欠損を認め、小脳が突出し、欠損内部に血腫様のものを容れる。外側では頸部右側全般に広がる白色(フィブリン)・赤色(血液)混合血腫に続く。頭蓋内側では大脳右側全般に広がる慢性・急性硬膜下血腫を認め、小脳右側は腫脹し、右後頭葉下部を圧排し、脳全般の脳回の扁平化を認める。

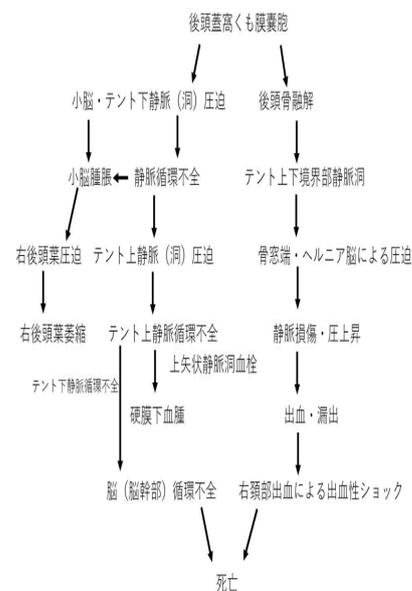
【考察】

大きな骨欠損を生じうる先天性疾患は、大部分、くも膜嚢胞であるが、破裂すると、本件のように組織の確認はできない。従来、本件のような、穿通性、複数の骨欠損を伴うくも膜嚢胞の報告はない。

くも膜嚢胞は、後頭蓋窩右側にあつて小脳と静脈

洞を圧迫し、小脳は、静脈循環不全(虚血)により腫脹し、テント上の後頭葉右側を圧迫して萎縮させ、上矢状静脈洞等のテント上の静脈(洞)の循環不全に血栓を合併し、硬膜下血腫と大脳循環不全(浮腫)を惹起したと考えられる。血腫は反復して慢性化し、死亡前には、急性出血が惹起されたと考えられる。この種の硬膜下血腫は、軽度の外力によって生じることもあるが、自然出血もよく知られている。

頸部まで浸潤する出血の源を、CT画像から再検討した。上矢状静脈洞後半部、テント上下の境にある右S状静脈洞起始部(右端)、及び、静脈洞交会(後部)の高密度紡錘形のは、静脈腫脹と推定される。大脳、小脳右側の腫脹による静脈(洞)循環不全、随伴する血栓、骨欠損端の圧迫等により、出血し、骨欠損部を通して頸部に浸潤したと推定する。



研修（解剖実習等）実績（平成31年）

大阪府警察学校（警察官）

奈良県警察学校（警察官）

近畿管区警察学校（検視官）

大阪市消防局（救急救命士養成課程）

大阪大学（医学部学生）

京都大学（医学部学生）

鳥取大学（医学部学生）

山口大学（医学部学生）

奈良県立医科大学（医学部学生）

三重大学（医学部学生）

滋賀医科大学（医学部学生）

近畿大学（医学部学生等）

大阪医専（学生）

大阪労災看護学校（学生）など

○大阪府監察医事務所規程

昭和二十九年三月二十二日
大阪府訓令第三号
衛生部長

〔大阪府死因調査事務所規程〕を次のように定め、大阪府変死者等死因調査規程(昭和二十一年大阪府訓令第十三号)は、廃止する。

大阪府監察医事務所規程

(昭五六訓令一一・改称)

(設置)

第一条 死体解剖保存法(昭和二十四年法律第二百四号)第八条第一項の規定により、大阪市の区域における伝染病、中毒又は災害により死亡した疑いのある死体その他死因の明らかでない死体について、その死因を明らかにするための業務を行うため、大阪府監察医事務所(以下「事務所」という。)を大阪市中央区馬場町に置く。

(昭五六訓令一一・平二訓令一九・一部改正)

(職務権限)

第二条 所長は、上司の命を受け、所務を掌理し、職員を指揮監督する。

2 監察医は、上司の命を受け、監察医務に従事する。

(昭三三訓令三六・旧第三条繰上・一部改正、昭五三訓令二七・一部改正)

(専決)

第三条 所長は、次に掲げる事項を専決する。ただし、特に重要又は異例と認められるものについては、この限りでない。

- 一 職員の事務分担に関すること。
- 二 所長及び職員の服務に関すること。
- 三 所長及び職員の出張に関すること。
- 四 死体の検案に関すること。
- 五 検案によっても死因不明の場合の死体の解剖に関すること。

(昭五三訓令二七・全改、平二六訓令二五・一部改正)

(代決)

第四条 所長の決裁すべき事項について、所長が不在のときは、前条第一号から第三号までに掲げる事項にあつては次長が、同条第四号及び第五号に掲げる事項にあつてはあらかじめ所長の指定する監察医が、その事項を代決することができる。

(昭五三訓令二七・追加、平二六訓令二五・一部改正)

(後閲等)

第五条 前条の規定により代決した者は、その代決した事項のうち必要があると認める事項については、事後速やかに上司の閲覧に供し、又は口頭で報告しなければならない。

(昭五三訓令二七・追加、昭五六訓令一一・一部改正)

(報告)

第六条 所長は、毎月七日までに、前月の業務実績を知事に報告しなければならない。

(昭三三訓令三六・追加、昭五三訓令二七・旧第四条繰下、昭五六訓令一一・一部改正)

第七条 この規程に定めるもののほか、事務所の処務に関し必要な事項は、所長が定める。

(昭五六訓令一一・追加、平二〇訓令二九・一部改正)

(準用)

第八条 この規程に定めるもの及び前条の規定により所長が定めるもののほか、事務所の処務については、大阪府処務規程(昭和二十八年大阪府訓令第一号)を準用する。

(昭五三訓令二七・旧第五条繰下、昭五六訓令一一・旧第七条繰下・一部改正)

改正文(昭和五六年訓令第一一号)抄
昭和五十六年四月一日から実施する。

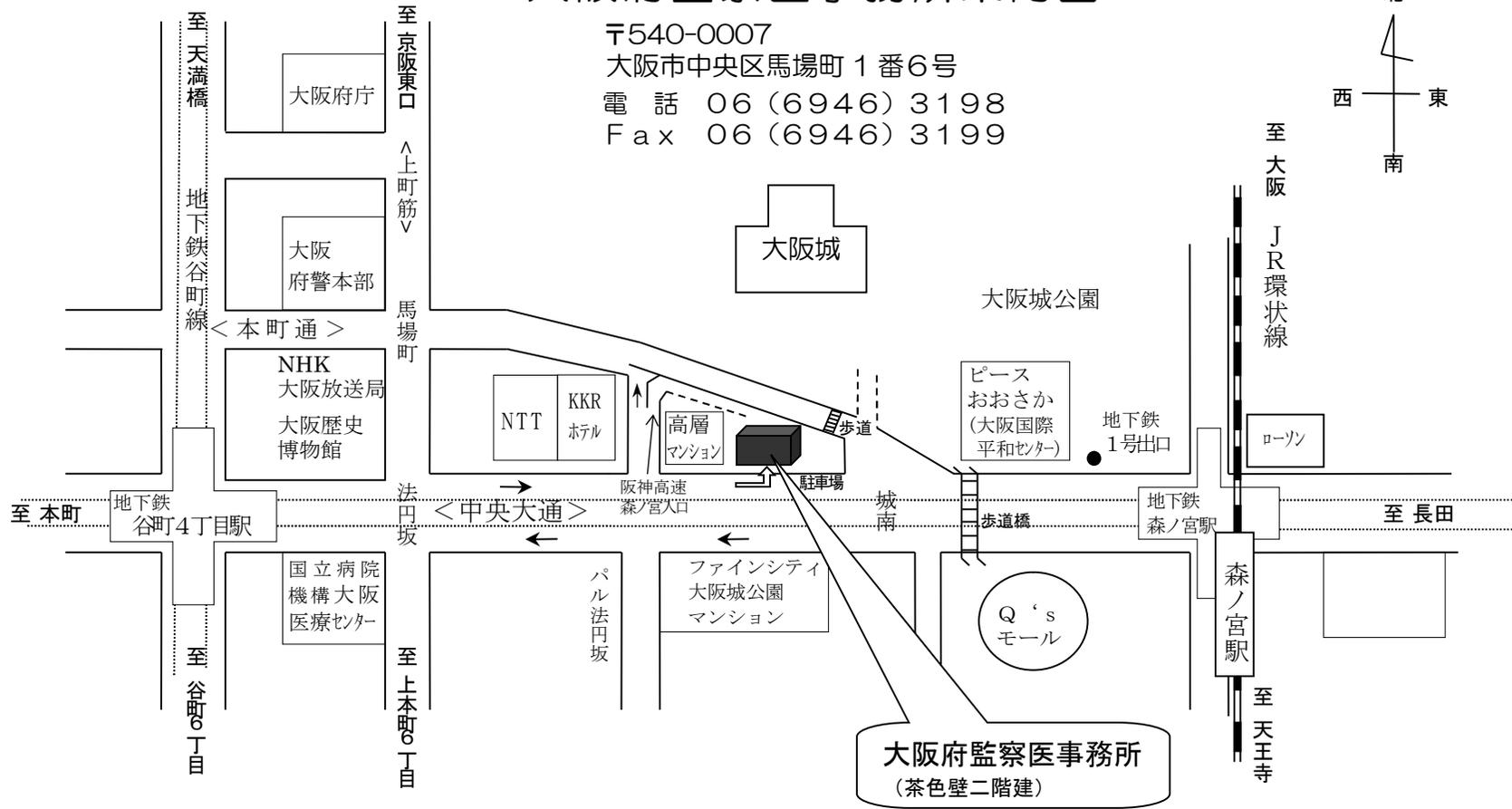
改正文(平成二年訓令第一九号)抄
平成二年七月一日から実施する。

改正文(平成二〇年訓令第二九号)抄
平成二十年四月一日から実施する。

改正文(平成二六年訓令第二五号)抄
平成二十六年四月一日から実施する。

大阪府監察医事務所案内図

〒540-0007
 大阪市中央区馬場町1番6号
 電話 06(6946)3198
 Fax 06(6946)3199



交通機関 JR環状線 森ノ宮駅下車
 西へ徒歩 約10分(約650m)
 地下鉄(中央線、長堀鶴見緑地線)森ノ宮駅下車
 1号出口より西へ徒歩 約5分(約400m)

大阪府監察医務死因調査統計年報

(平成 31 年版)

令和 3 年 1 月発行

編集・発行 大阪府監察医事務所

〒540-0007 大阪市中央区馬場町 1 番 6 号

TEL 06-6946-3198

FAX 06-6946-3199